

社会福祉学部 <令和4年度入試 編入推薦> (小論文)

【出題意図】

短期大学卒業程度の文章読解力，要約力，表現力，そして文章構成力を求める。

【解 答】

問1 (解答例)

ひきこもりという現象は、面倒をみてくれる家族がいなければ起こらない。それは、成人した子が親と同居する率が高いことがひきこもりの多い国に共通しているように、成人してからも家から出て独立せず、親に面倒をみてもらいながら暮らしてよいとする家族主義的文化が関係しているからである。しかし、成人したら親は面倒をみず、自立して生きていくのが当たり前だと考える個人主義的な国では、親元で生活させてもらえないため、ひきこもりは起こりにくいが、ひきこもりが少ない代わりに若いホームレスが多くなっているからである。(247字)

(採点基準)

- ・本文の内容を理解し、要約できているか
- ・本文を踏まえ、次の2点がまとめられているか
 - ①家族主義ではひきこもりを生み出し、解消が難しい。
 - ②個人主義ではホームレスを生み出し、社会問題化する。
- ・誤字脱字がない
- ・文字制限が守られている
- ・文章構成力

問2 (解答例)

個別の解答が予想されるため、解答例は示さない。

(採点基準)

- ・本文の内容を理解し、自分の意見や具体的な提案を論理的に述べているか
- ・誤字脱字
- ・文字制限が守られている
- ・文章構成力